

藤原弘達

ふじわら・ひろたつ

政治評論家、政治学博士、明治大学教授

経歴

生:大正10年(1921年)7月31日、広島県尾道市生まれ

没:平成11年(1999年)3月3日、東京都世田谷区の病院で逝去、享年77歳

| | | |
|--------------|-----|-------------------|
| 昭和14年(1939年) | 17歳 | 広島県立福山誠之館中学校卒業 |
| — | — | 第六高等学校卒業 |
| 昭和19年(1944年) | 22歳 | 学徒出陣 |
| 昭和20年(1945年) | 23歳 | 東京大学法学部卒業 |
| — | — | 東京大学法学部大学院政治学専攻修了 |
| 昭和24年(1949年) | 27歳 | 明治大学講師 |
| 昭和25年(1950年) | 29歳 | 政治学博士 |
| 昭和31年(1956年) | 35歳 | 明治大学政経学部教授 |
| 昭和33年(1958年) | 37歳 | ノンフィクションクラブに参加 |
| 昭和44年(1969年) | 48歳 | 『創価学会を斬る』を出版 |
| 昭和45年(1970年) | 49歳 | 明治大学辞職 |
| 昭和50年(1975年) | 54歳 | 誠之館同窓会総会において記念講演 |
| — | — | 政治学会会員 |
| — | — | 政治評論家 |
| — | — | TBSテレビ「時事放談」に出演 |

生き立ちと学業、業績

東京帝大法学部在学中昭和19年(1944年)学徒出陣し、戦後復員してから丸山真男の『超国家主義の論理と心理』に感銘を受け、東大大学院に入学して政治学を専攻し、修了した。

昭和24年(1949年)明治大学講師となり、昭和25年(1950年)政治学博士の学位を受けた。

昭和31年(1956年)明治大学教授となり、昭和33年(1958年)大宅壮一主宰のノンフィクションクラブに参加、政治評論の分野でも才能を示し、精力的な評論活動を展開する一方、テレビのニュースキャスターとなった。

マスコミ界でも評論家として活躍し、「タレント教授」の草分け的存在となった。

昭和44年(1969年)まだ当時の言論界ではタブーとなっていた創価学会を、「民主主義の敵」として真正面から批判して『創価学会を斬る』を出版したが、そこに至るまでに創価学会・公明党が激しい妨害工作を展開し、「出版妨害事件」として話題を呼んだ。

しかしこのことは、創価学会・公明党の政教分離への一役を担った。

翌昭和45年(1970年)明治大学を辞し、以後評論活動に専念し、またTBSテレビの「時事放談」で細川隆元と長くコンビを組み、毒舌ぶりを発揮して世の注目をあびた。

政治学会会員。 石井和佳(昭和25年卒)

誠之館所蔵品

| 管理No. | 氏名 | 名称 | 制作/発行 | 日付 |
|-------|------------------|-------------------|--------|-------|
| t0530 | 藤原弘達 書 | 色紙「毒舌有情」 | — | — |
| 03919 | 藤原弘達 著 | 『日本の椅子』 | 文芸春秋新社 | 昭和37年 |
| 03920 | 藤原弘達 著 | 『吉田茂 その人その政治』 | 読売新聞社 | 昭和39年 |
| 05566 | 藤原弘達 著 | 『不安の時代に処す』 | 日本書籍 | 昭和53年 |
| 04395 | 藤原弘達ほか 著 | 『時事放談「四人組」の大放談』 | 山手書房 | 昭和54年 |
| 03921 | 藤原弘達 著 力石定一 著 | 『21世紀への飛躍 世紀末を斬る』 | 誠之書房 | 昭和59年 |

出典1:『21世紀への飛躍』、藤原弘達・力石定一共著、誠之書房刊、昭和59年5月15日

参考資料1:『現代日本人名録94④』、日外アソシエーツ編刊、1994年

参考資料2:『現代日本・朝日人物事典』、朝日新聞社編刊、1990年

参考資料3:『講談社 日本人名大辞典』、講談社編刊、2001年

2005年8月29日更新:著書●2006年6月30日更新:タイトル・所蔵品●2008年7月8日更新:経歴●2009年4月28日更新:経歴●2010年1月29日更新:誠之館所蔵品●2010年7月12日更新:探しています●2010年10月7日更新:誠之館所蔵品●